

環境共生学セミナーⅡ

2 単位 (必修) 3 年 (後期)

山本 裕史・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】人間活動に伴い環境中に排出された様々な化学物質の水環境中での動態や水生生物への影響の評価・管理方法の基礎を文献詳読や討議を通じて学ぶ

【授業概要】参考文献の詳読や教員、大学院生等との討議や発表といった双方向のセミナー形式を通じて、人間活動に伴い環境中に排出された様々な環境汚染化学物質の分析方法、ならびにその水生生物に対する影響を評価する方法の現状と最新の動向について学ぶ

【キーワード】環境汚染物質, 環境化学, 水生生物, 水質分析, 水質浄化, 水環境評価

【先行科目】『環境共生学セミナーⅠ』(1.0)

【到達目標】参考文献を要約し, 環境汚染化学物質の水環境中動態や生態影響, リスク低減に関する現状を把握する

【授業計画】

1. 参考文献の選定
2. 参考文献の詳読 (1)
3. 参考文献のまとめ (1)
4. 参考文献のまとめの発表 (1)
5. 参考文献の詳読 (2)
6. 参考文献のまとめ (2)
7. 参考文献のまとめの発表 (2)
8. 英語論文の選定
9. 英語論文の詳読 (1)
10. 英語論文のまとめ (1)
11. 英語論文のまとめの発表 (1)
12. 英語論文の詳読 (2)
13. 英語論文のまとめ (2)
14. 英語論文のまとめの発表 (2)
15. 全体のまとめ
16. 総括

【成績評価】文献の要約資料およびその発表, セミナーへの参加状況を含めて総合的に判定する

【再試験】なし

【教科書】適宜指示する

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220313>

【連絡先】

⇒ 山本 (総合科学部 3 号館 2N07, 7618, hiroshi@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL